

医薬品の適正使用に欠かせない  
情報です。必ずお読みください。

2007年1月

## 「医療事故防止対策等に係る販売名変更」及び 「第十五改正日本薬局方の収載に伴う局方名の表示」 のお知らせ

ポリエンマクロライド系  
抗真菌性抗生物質製剤  
※※日本薬局方 アムホテリシンBシロップ  
**ファンギゾン**<sup>®</sup>シロップ100mg/mL  
**FUNGIZONE**<sup>®</sup> ORAL SUSPENSION



製造  
販売元 **フリスドル・マイヤーズ株式会社**  
東京都新宿区西新宿6-5-1

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社製品に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度抗真菌性抗生物質製剤 ファンギゾンシロップ100mg/mL(一般名:アムホテリシンB)は、「医療事故防止対策等に係る販売名変更」に合わせ2006年12月に「第十五改正日本薬局方の収載に伴う局方名の表示」の変更を行いましたので、ご案内申し上げます。

謹白

「販売名変更」及び「局方名の表示」の概要(詳細については添付文書をご参照ください。)

「販売名変更」  
「局方名の表示」  
「添加物」の記載整備

流通在庫の関係から改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまで若干の日数が必要ですので、既にお手元にある製品のご使用に際しましては、この「お知らせ」の内容をご参照いただきますようお願い申し上げます。

ファンギゾンシロップ100mg/mL改訂箇所の新旧対比表 (2006年12月改訂箇所)

改訂後	改訂前
<p><b>承認番号</b> 代替新規承認(販売名変更)による承認番号 21800AMX10585000</p> <p><b>薬価収載</b> 代替新規承認による薬価収載 2006年12月</p> <p><b>名称</b></p> <p>1) 医療事故防止対策による販売名変更 ファンギゾンシロップ 100mg/mL 2) 第15改正日本薬局方に製剤が収載 日本薬局方 アムホテリシンBシロップ</p> <p style="text-align: center;">ポリエンマクロライド系 抗真菌性抗生物質製剤 ***日本薬局方 アムホテリシンBシロップ</p> <p style="text-align: center;"><b>ファンギゾン</b><sup>®</sup>シロップ100mg/mL <b>FUNGIZONE</b><sup>®</sup> ORAL SUSPENSION</p> <p><b>組成</b> 日局の収載名の別名から正名の記載整備 カルメロースナトリウム</p> <p><b>包装</b> ファンギゾンシロップ 100mg/mL</p> <p><b>文献請求先</b> フリーダイヤルへ変更 0120-093-507</p>	<p><b>承認番号</b> 50MY26</p> <p><b>薬価収載</b> 1975年9月</p> <p><b>名称</b></p> <p>ファンギゾンシロップ</p> <p style="text-align: center;">ポリエンマクロライド系 抗真菌性抗生物質製剤</p> <p style="text-align: center;"><b>ファンギゾン</b><sup>®</sup>シロップ <b>FUNGIZONE</b><sup>®</sup> ORAL SUSPENSION アムホテリシンBシロップ</p> <p><b>組成</b> カルボキシメチルセルロースナトリウム</p> <p><b>包装</b> ファンギゾンシロップ</p> <p><b>文献請求先</b> 03-5323-8346</p>

< 解説 >

2007年1月6日以降は、製造販売元が Bristol-Myers 株式会社になります(社名表記変更のお知らせを参照)。

従いまして情報伝達は、社名変更を反映させた2007年1月改訂の添付文書で行います。

医薬品添付文書改訂情報は機構のインターネット情報提供ホームページ (<http://www.info.pmda.go.jp/>)にも掲載されています。あわせてご利用ください。